全国自治体では独自の奨学金制度も！

修学資金貸与制度を拡大する考えは
当面は現行制度を維持していきます

松岡　大悟 議員

現在、町の地域医療の充実を図るため、医師や医療技術者を目指す学生に対して、修学資金貸与・修学資金一時金の支援をしている。

①対象者が医師や医療技術者のみの理由。

②今後支援する対象者の枠を広げる予定はあるのか。

③貸与支援から給付支援に切り替える考えはあるのか。

町長　①本町では、医師や医療技術者が不足しており、それらの人材を確保することが急務となっています。そのため本町独自の施策として必要な人材に特化し、地域医療を持続していくため導入します。

②奨学金制度は社会福祉施策であり、国で実施されるべきと考えています。対象者の枠を広げる制度には、既存奨学金制度との整合性、公平性、職業選択の制約性を十分に精査する必要があるとともに、多額の町費が発生することも十分考慮する必要があります。

③当面は現行制度を維持していきます。

５月に懇談会実施の射添小学校

幼稚園、小・中学校の再編は？
夏までに再編計画を策定します

岸本　正人 議員

第２期町教育振興計画が決定し、「就学前施設、小中学校の適正配置により学びの環境を整える」と明記された。各学校への計画案、実行予定年度の提案、提示方法はどの様にされるのか。計画案実行についての懇談会、説明会等の開催はされるのか。以前の学校版教育環境会議では、アンケートの２／３の賛成条件等、保護者、地域の皆様にはほとんど理解されていなかった。説明をていねいに充分にすべきだ。

教育長　この度の基本計画では、再編については、方向転換をして検討の仕方を変えました。各学校への計画案の提示方法等は、学校統合の組み合わせや時期を計画案に示し、関係する学校区で説明会を開催して、保護者や地区の方の理解を得ていきたいと考えています。説明会につきましては、夏休み中に予定します。なお中学校の再編、小代小学校の再編はアンケートから判断して考えていません。